

金融商品取引法に基づく

内部統制有効性評価の実践

～ 最新の動向・事例を踏まえて、整備・運用状況の評価を

効果的・効率的に実施するためのポイントを解説いたします！ ～

- *****
- 開催日時 2017年6月27日(火) 10:00～17:00 (開場9:30)
 - 開催場所 弊社セミナールーム (東京都港区海岸1-2-20 汐留ビルディング 5F)
〔会場URL〕 https://p-support.pronexus.co.jp/home/files/html/map/map_tokyo.html
(車椅子でのご来場順路も掲載しております。)
 - Webゼミ 視聴期間:7月4日(火) 10:00～8月3日(木) 17:00 (再生時間:約6時間)
※期間内にご視聴いただけますようお願いいたします。(視聴期間の延長には応じかねますので、予めご了承ください。)
※Webゼミはマルチデバイス(PC、Android、iPhone、iPad)での受講が可能です!!
※ご視聴されるご本人様のメールアドレスでお申込みいただけますようお願いいたします。
(お申込みいただくメールアドレスをご視聴いただくIDとなります。)
 - 講師 佐々野 未知 氏: 公認会計士/コントロールソリューションズ株式会社 代表取締役
 - 受講対象者 内部統制・内部監査・経理財務部門等の実務責任者・担当者、監査役
 - プログラム (13:00～14:00 昼休み、他小休憩有)

- 1 内部統制有効性評価の前提確認 (70分)
 - (1) 内部統制の基本的枠組み: 4つの目的と6つの要素とは
 - (2) 内部統制の評価作業の全体フローと評価スケジュール
 - (3) めざすべき最終ゴールと内部統制報告書の結論部分
 - (4) 総合的な有効性判断の流れと判断ポイント
 - (5) 過去の報告事例から学ぶ不備の傾向
 - (6) 制度が認める効率化の方向性
- 2 評価範囲の考え方と確認 (40分)
 - (1) 全社的な内部統制の評価範囲
 - (2) 業務別の内部統制の評価範囲
 - (3) IT全般統制の評価範囲
- 3 土台は大丈夫か? 全社統制の有効性評価と不備の改善 (50分)
 - (1) 全社統制の評価の基本と文書化例
 - (2) 全社統制の運用状況評価の結果記載例
 - (3) 中長期における浸透・定着化に向けた取組み
 - (4) 全社統制の不備と対策
- 4 継続的な変更管理が肝! 業務別統制の整備状況の評価と不備の改善 (50分)
 - (1) 業務プロセス別統制の整備、文書化例
 - (2) リスクの抽出とコントロール記載上の留意点
 - (3) 整備状況の評価方法
 - (4) テスト結果の文書化と改善
 - (5) 組織や業務の変更にとまなう文書の修正と整備状況評価
- 5 毎年必須の中心業務! 運用状況評価(運用テスト)と不備の改善 (70分)
 - (1) 運用テストの全体像 → 運用テスト計画と手続書の作成
 - (2) テスト対象コントロールの絞り込み
 - (3) 評価拠点のローテーション化、前年度評価結果の継続利用
 - (4) 対象期間とテスト実施のタイミング
 - (5) テスト手法や手続き決定における留意点
 - (6) サンプリングの基本と効率化
 - (7) 運用上の「不備」の切り分け
 - (8) テスト結果と不備の改善状況の文書化
 - (9) ロールフォワード・再テストで万全化
 - (10) 業務別統制の不備と対策
 - (11) IT全般統制・業務処理統制の運用テストの効率化
- 6 なぜ不備が多い? 決算・財務報告プロセス統制の有効性評価と不備の改善 (50分)
 - (1) 決算・財務報告プロセスの基本: 全社部分と個別部分
 - (2) 全社的な決算財務報告統制の評価方法、文書化例
 - (3) 決算財務報告統制の不備と対策
 - (4) 会計基準変更の影響と内部統制上の対応

■ セミナーの趣旨・特徴

「重要な項目に絞ったうえで、評価作業を効率化するにはどうすればよいか」「自社が行っている評価は標準的なレベルなのか、何のためにこの文書を作成しているのか」「内部監査として会社の利益になる提言を行うためにどうすればよいか」「毎年発生する整備・運用状況評価の実務をマスターしたい」— J-SOX・内部統制報告制度対応の中でこんな要望や疑問が引き続き寄せられています。

本講座では、全社統制から決算財務報告統制、その他業務別統制の整備状況評価から運用状況評価までの実務ポイントについて、これまでの制度見直し内容や、実務での教訓、開示された重要な不備の事例、各社の動向等の最新情報を解説します。

設例や事例を随所に織り込みつつ、実際の現場対応や監査対応にも踏み込んだ実務本位の講義となるように講師が分かり易くご説明いたします。

■ 講師プロフィール

佐々野 未知 氏：公認会計士/コントロールソリューションズ株式会社 代表取締役

上智大学経済学部卒業。大原簿記学校講師、青山監査法人（当時）勤務を経て、1998年KPMGニューヨーク事務所に入社。2002年以降は、KPMG東京事務所（現あずさ監査法人）にて外資系企業の法定監査、デューデリジェンス、SOX法対応支援業務を担当する。現在は、経営コンサルタントとして、内部統制構築支援やIFRSコンバージョン支援に携わるとともに、各種実務セミナー講師としても活躍中。豊かな経験に最新の情報もふまえ、随所に事例・設例を織り込んだ実務本位の明快な指導には定評がある。



■ 受講料（1名様分 一昼食付）

- ・一般 34,560円（本体価格 32,000円）
- ・ディスクロージャー実務研究会会員 27,000円（本体価格 25,000円）

■ 定員 40名 ※定員になり次第、申込みを締め切らせていただきます。（最少催行人員5名）

■ ご持参いただくもの 筆記用具

■ お申込み方法・お支払い方法・ご注意等（WebサイトまたはFAXでお申込みいただけます。）

- 受講票につきましては、開催日3日前までにメールでお送りいたします。
- セミナー当日は受講票メールをプリント出力の上、受付にご提出ください。
※受講料ご入金未済の受講票をお持ちのお客様は、開催日までにお振込みを済ませ、開催日当日受講票に振込金受取書の写しを添付してお持ちください。
- 受講料は、東京会場：6月19日（月）、Webゼミ：6月29日（木）までに、「申込確認メール」に記載にされている指定銀行口座にお振込みください。
なお、開催前日の17時までにキャンセルの連絡がない場合は、お振込みいただいた受講料のご返金はいたしかねますのでご了承ください。代理の方のご参加もお受けいたしますので、是非ご参加ください。
※お振込み手数料につきましては、お客様ご負担をお願いいたします。 ※領収書の発行もいたしかねますのでご了承ください。
- 反社会的勢力と判明した場合には、セミナーへのご参加をお断りいたします。
- 講義内容・趣旨等を考慮のうえ、講師と同業の方などセミナーへのご参加をご遠慮いただく場合がございます。
- 大地震発生等の諸事情により、セミナーを中止・延期する場合がございますので予めご了承ください。

■ Webゼミのご案内

- Webゼミの詳細につきましては以下のURLをご参照ください。なお、Webゼミはセキュリティの設定や、動作環境によっては受講できないことがあります。お申し込みの前に下記サイトにてサンプル動画をお試しくください。
https://p-support.pronexus.co.jp/home/files/html/websemi_info.html
- アクセスいただくインターネットのURLは、受講料お振込み確認後、セミナー開催時までにメールにてご案内いたします。（お振込みが確認できないときは、お申込みを取り消させていただくこともございますので、予めご了承ください。）
- 本セミナーで使用する資料につきましては、別途ご案内するWebゼミサイトからダウンロードしていただきますようお願いいたします。

ご参考：関連セミナー

- 不正・不祥事事例から学ぶ効果的な内部監査の手法 6月6日開催 講師：弁護士 樋口 達 氏
- 事例でおさえる内部統制入門 6月21日開催 講師：公認会計士 山岡 信一郎 氏

お申込み方法

※以下のボタンからお申し込み。

※インターネット検索はこちら。

会場お申込み

Webゼミお申込み

プロネクサス 3120

検索

FAXでのお申込

申 込 書

- 下記「個人情報の取り扱いについて」に同意いただき、受講申込書にご記入のうえお申込みください。

【個人情報の取り扱いについて】

お預かりする個人情報は、本セミナーに関する事務処理、及びお客様へのサービスの一環として、弊社が取り扱う商品、サービス情報やセミナー情報等についてご案内することを目的として収集し、それ以外に利用することはありません。また、頂いた個人情報を第三者に提供することはありません。その他の当社個人情報取扱い方針につきましては、<http://www.pronexus.co.jp/privacy.html> をご覧ください。

- 受講料のお振込口座につきましては、お申込み受付後、確認メールにてご案内いたします。

受講申込書（FAX用）※申込書にご記入のうえ FAX03-5777-3160へ 平成 年 月 日

金融商品取引法に基づく内部統制有効性評価の実践

ご希望のセミナーを○印で囲んでください。

東京会場（6/27）・Webゼミ（7/4～）

ふりがな		TEL	
貴社名		FAX	
ご芳名（ふりがな）	部課名	役職名	メールアドレス（ハッキリご記入をお願いします。）
			@

※ 講義の録音・録画並びにPC利用はご遠慮いただいております。ご理解、ご協力をお願いいたします。
※ 上記の内容は、変更になることもございます。予めご了承いただきますようお願いいたします。

■ お問合せ先 株式会社プロネクサス セミナー会員事業部 TEL：03-5777-3110